

卒業試験 出題範囲について

風水大学
常見多聞

全て講座の内容からそのまま出題(択日科のみ例外)

※部分は「卒業試験対策講座」にてその年の出題範囲の詳細を発表

風水 単科	初級	20点	太極、座向、巒頭、理気の基本(五行、八卦、九星)、化殺、陽宅三要、八宅派、財運の上げ方(初級版)など
	中級	20点	24山、三元九運、玄空飛星派全般、鑑定事例
	上級	10点	五鬼運財法、桃花水星、水法(楊公水法)、正神、令神、城門訣、羅盤の天人地
	専門科目	30点	専門科目の事例から出題(※)
	教養科目	20点	運命論基礎概論から15点、残り5点はその他教養科目より(※)
四柱 単科	初級	20点	五行、十干、十二支、通変星、喜神、忌神、身旺身弱、点数判断
	中級	20点	鑑定の手順、格局、身旺身弱、用神、喜神、忌神、大運、調候、金鎖玉関、鑑定事例
	上級	10点	格の成敗、高低、清と濁、病と薬、三代名著と三大名家、鑑定事例
	専門科目	30点	専門科目の事例から出題(※)
	教養科目	20点	運命論基礎概論から15点、残り5点はその他教養科目より(※)
奇門 単科	初級	20点	五行、八卦、九星、八門、八神、三奇六儀、格局、点数判断 日盤吉方位の使い方、時盤吉方位の使い方
	中級	20点	用神、疾病占、恋愛結婚占、試験占、失せ物占、事件占、鑑定事例
	上級	10点	奇門日課、喜神宮、忌神宮、比和宮、報数、入墓、伏吟、鑑定事例
	専門科目	30点	専門科目の事例から出題(※)
	教養科目	20点	運命論基礎概論から15点、残り5点はその他教養科目より(※)
韓奇 単科	韓国奇門	50点	韓国奇門と中国奇門の違い、身数局、先天数・五行、八卦、九星、旺衰論、六親、動宮、引越しの判断、鑑定事例
	専門科目	30点	専門科目の事例から出題(※)
	教養科目	20点	運命論基礎概論から15点、残り5点はその他教養科目より(※)
断易 単科	初級	20点	五行、八卦、六親、六獣、用神、用神再現、世応、月日による強弱、月破日破 動爻、暗動、回頭生、回頭剋、空亡、伏神、飛神、進神、退神、反吟、伏吟、遊魂 卦、帰魂卦、合冲、三合、YKKSOKメソッド
	中級	20点	各テーマ別の鑑定例
	上級	10点	各テーマ別の鑑定例、化解法
	専門科目	30点	専門科目の事例から出題(※)
	教養科目	20点	運命論基礎概論から15点、残り5点はその他教養科目より(※)

周易 単科	初級	20点	易の歴史、陰陽、八卦、64卦
	中級	20点	義理易の事例、象数易の事例、その他の事例
	上級	10点	中筮法の事例、歴史の占例、無筮立卦
	専門科目	30点	専門科目の事例から出題(※)
	教養科目	20点	運命論基礎概論から15点、残り5点はその他教養科目より(※)
択日科	風水	10点	水槽設置の位置を特定、座向を特定
	奇門遁甲	60点	水槽設置日時 of 択日、入籍日時 of 択日、引っ越し日時 of 択日
	四柱推命	15点	事業開業の択日
	断易	15点	店舗オープンの択日

合格基準：80点以上

※チャレンジ問題あり

100点枠とは別に特専科目他から10点出題

正答の場合のみ加点される(減点はない)

①全ての問題が講座の内容からそのまま出題(択日は例外)

②一般科目の配点は初級20点/中級20点/上級10点

③教養科目の配点は運命論哲学の講座から15点/他5点

④特専科目受講者は10点免除(合格基準70点)

⑤陽宅風水・四柱推命・奇門遁甲を上級までかつ韓国奇門を学んだ方は10点の救済措置あり(70点→80点)

⑥記述式の問題で豊富な記述が見られた場合は5点加点

⑦レポートを3通提出の場合5点免除

※④⑤⑥⑦合わせて合格点30点下げて50点でも合格可能

チャレンジ問題を合わせるとさらに合格点を10点下げることが可